

(概要版) 自主的、実践的な態度を育てる 委員会活動の指導の工夫

ーキャンペーン活動に教師の適切な指導や振り返りの工夫を取り入れてー

長期研修員

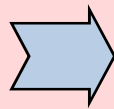
栗原 淳一

主題設定の理由

子どもの実態から



社会性の育成が不十分



- ・ 集団の中での問題に気付けない
- ・ 問題を自主的に解決できない

自主的、実践的な態度の育成が必要 (中学校学習指導要領)

今までの委員会活動では



- ・ 他の委員会活動に関心が高くない
- ・ 活動自体が目的となっている
- ・ 活動における評価が形式的である

自主的、実践的な態度が育ってこなかった

そこで

本研究の着眼点



- ① 委員会の重点活動から全校生徒による**キャンペーン活動**へ広げる
- ② 一人一人の生徒が**課題を明確にとらえて活動**できるようにする
- ③ 一人一人の生徒が**課題に対する取組を正しく見つけ、次の活動への意欲をもてる**ようにする

研究のねらい

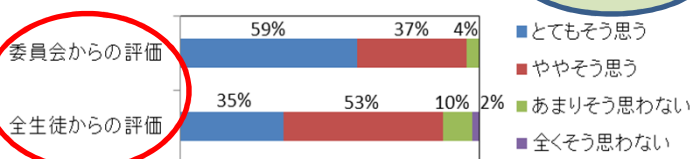
委員会活動に**キャンペーン活動**を設定し、**課題を明確にとらえて活動できるようにするための教師の適切な指導**を行ったり、**課題に対する取組を正しく見つけ、次の活動への意欲をもてるようにするための振り返りの工夫**をしたりすることで、**自主的、実践的な態度**を育てることができると実践を通して明らかにする。

研究の概要

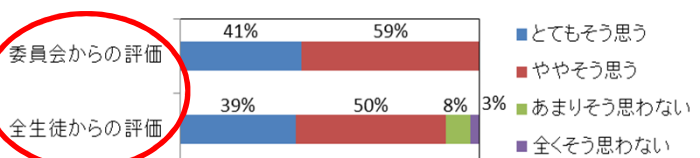
自主的、実践的な態度が身に付いた生徒

手だて3 自己評価と相互評価を 基にした振り返りの工夫

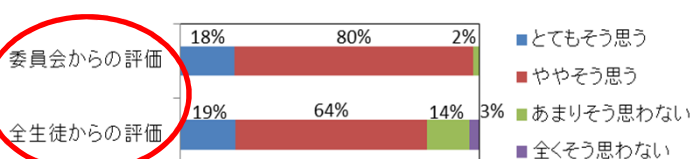
1. 委員会はキャンペーンにしっかりと取り組んだか



2. 全生徒はキャンペーンにしっかりと取り組んだか



3. キャンペーンで目指す学校になったか



委員会の一員としての生徒

- ・自ら問題に気付いている
- ・自ら目標をもっている
- ・解決可能な問題かどうかを判断している
- ・自ら解決方法を考えている
- ・解決方法を深く考えている
- ・自ら解決しようとしている
- ・役割と責任を自覚して着実に実行している
- ・自ら取組を正しく振り返っている
- ・新たな活動への意欲をもっている

学校の一員としての生徒

- ・問題を共有している
- ・目標を共有している
- ・自ら解決方法を選択している
- ・自分の考えに基づき、解決方法を選択している
- ・自ら解決しようとしている
- ・役割と責任を自覚して着実に実行している
- ・自ら取組を正しく振り返っている
- ・新たな活動への意欲をもっている

手だて3 自己評価と相互評価を 基にした振り返りの工夫

美・スリッパキャンペーン大成功!!

委員会新聞の掲載内容

みんなの声

アンケートから

キャンペーン活動

評価を基にした
振り返り

課題に対する取組を
正しく見詰め、次の
活動への意欲をもつ

振り返りの共有



グラフの比較から
気付くことを検討している様子

振り返る

委員会新聞を
見ながら委員長の
全校放送を
聞いている様子



実践する

話し合い活動

課題を明確にとら
えて活動する

課題の共有



話し合いカード
を活用して話し
合いを行っている様子

つかむ

活動シートを見なが
ら委員長の全
校放送を聞いて
いる様子



委員会に所属する生徒

全生徒

手だて1 話し合いの視点を示した 「話し合いカード」の活用

話し合いカード B 班

委員会の特色にあった
学校生活の問題
トイレのスリッパが
ちらかっている。

すれ

目指す学校の具体的な姿
(こんな学校にしたい)
トイレのスリッパが
いつもキレイに
そろっている学校

どんな取組をすれば解決できそうですか?

- ◆委員会では や昼休時
毎日、放課後には、
スリッパを、そろえる。
- ◆個では(必要があれば)
・ 長袖いせらそろえる。
- ・ 靴の時は、必ず、そろえる。

話し
合い
カード

重点活動名 さわやかスリッパキャンペーン

- 話し合いの流れ
- ①委員会の特色にあった学校生活の問題について発表する。
 - ②取り上げる問題を定める。(重要性、緊急性、可能性などを考えよう)
 - ③どんな学校にしたいかを定める。
 - ④そのために委員会ではどんな取組をすればよいかを話し合う。
 - ⑤必要があれば、全生徒にどんな取組をお願いするかを話し合う。
 - ⑥重点活動の内容や名称、時期を集団決定する。
 - ⑦まとめと今後の確認

手だて2 委員会での話し合いの流れを 示した「活動シート」の活用

整美生活委員会 美・スリッパ キャンペーン
(期間 11/10 ~ 11/18)
年 組 番 名前()

委員会の特色にあった学校生活の問題
トイレのスリッパがちらかっている

どんな学校に
したいか?

目指す学校の具体的な姿(こんな学校にしたい)
トイレのスリッパがそろっている学校。

どうやって
変えるか?

◆委員会では 朝に放課後にトイレのスリッパの見まわりをしてそろえる。

◆個では(一つ選択して○を付けてください)
・ 1人1人がスリッパをそろえることをバガける。

○ 他人のスリッパもそろえる。

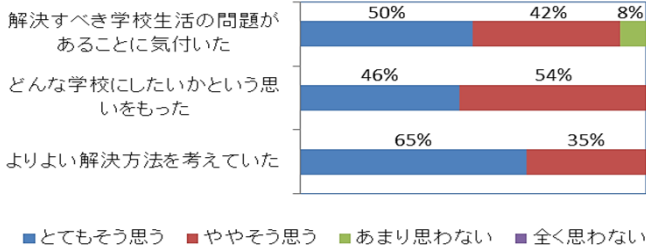
・ トイレから出たら毎回とそろえる。
その取組を選んだ理由を書いてください。

◆振り返り
委員長の放送を聞いて、どんな問題を取り上げて、どのような学校にしたいか、
そのためにはどのような取組をしていくのかを、自分自身のこととしてとらえることが
できましたか。

とても思う (A) B C 全く思わない (D)

研究の結果と考察

委員会に所属する生徒



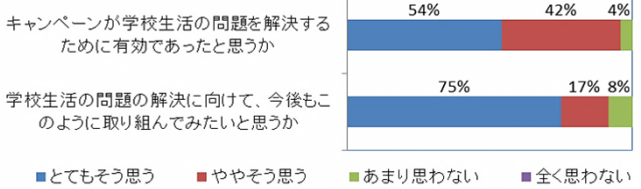
「美・スリッパキャンペーン」チェックシート

場所：2F北女子トイレ(食堂前)

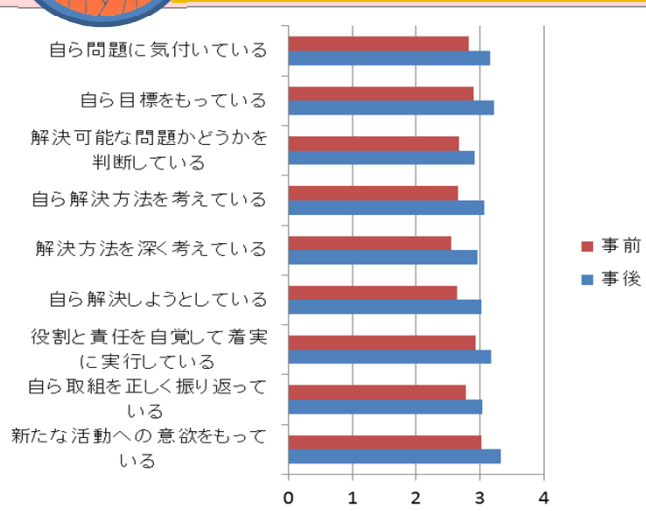
担当：監修・生活委員会

	10日(水)	11日(金)	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)
朝	○	○	○	○	○	○	△
帰り	○	×	○	△	○	○	△

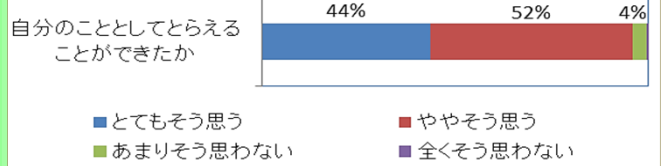
○・・・全部そろっている △・・・少し乱れている ×・・・乱れている



自主的、実践的な態度の意識調査の結果

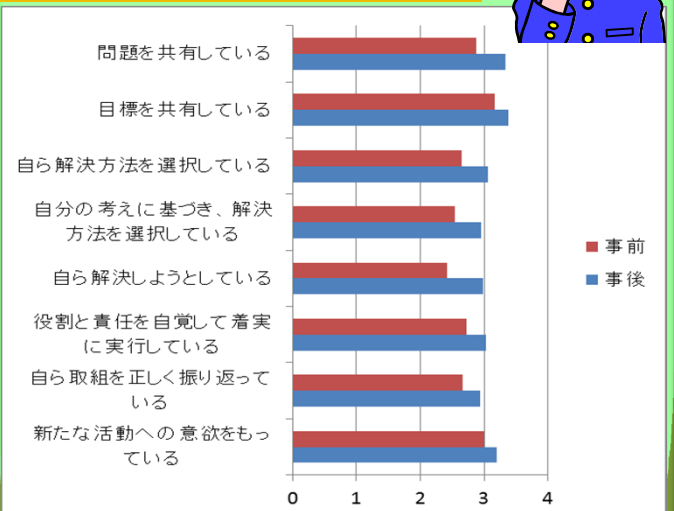


全生徒



(生徒の感想)

- ・ みんなも意識をしてスリッパをそろえようとしていたんだなと思いました。
- ・ 今後も、美・スリッパキャンペーンを自分の中でやっていきたいと思いました。



成果と課題

- (成果) ・ キャンペーン活動を設定し、教師の適切な指導や振り返りの工夫を取り入れることは、自主的、実践的な態度を育てるために有効であることが分かった。
- ・ 委員会から全生徒への活動に広げたことで、全生徒がキャンペーンに関心をもって取り組むことができ、自分たちの力でよりよい学校に変えていけるという自信になった。
- (課題) ・ キャンペーン活動の生徒会活動全体への広がりをさらに探っていく必要がある。

問い合わせ先

群馬県総合教育センター
担当係：幼児教育センター

0270-26-9221 (直通)

